

4月定例会報告

4月28日(土)午後1時30分～5時

会場：立川・NHK会議室 出席者 22名

平成24年度最初の定例会はNHK海老澤さんと(株)アース・オン塩原さんの二人のアドバイザーをお迎えし、会員20名と合わせて22名で開催されました。司会は渡辺代表幹事が務めました。

この日に今年度会員名簿が配布されました。

また、NHK備品のブルーレイディスク・プレーヤーが会場に備え付けられ、借用・使用を始めました。

1. 自主作品の発表と海老澤・塩原講評

菅原 正三さん「陽春の根川緑道」6分30秒(HD)



立川市南部を横切る根川緑道の桜を中心に、自然と歴史に触れながら美しい水辺を撮影してみました。

評：桜もきれいで美しい風景だったし、地図に動きがあって歩いたルートが判り、良かった。言うことないぐらいハイレベルの作品だ。最初のBGMもいいセンスだなと思った。ただ1ヶ所、石碑をアップにして字が読めるようにしたかっただけ。

加藤 須満子さん「私も一緒に頑張るから」7分20秒(HD)



52年間共に暮した主人が病気入院。一年前を回想しながら、主人に希望を持ってもらう為に作品

にしてみました。

評：素晴らしい。感動的だ。ぜひ元気になって息子さんが居るアメリカ本土へ行ってください。

構成的にはもう少し緻密に。同じような場面の繰り返しがある。息子さんがかつてハワイに居たことをナレーションや昔の絵を入れてハッキリさせた方がよい。静止画もズームアップすると効果的だ。かなりレベルアップした。この作品はもっとじっくり練

った方がよい。感動的だ。

岩沢 初男さん「渡辺・岩沢の夫婦旅：潮来水郷舟下り」8分10秒



バスツアーで渡辺(初)・岩沢の夫婦が潮来ショウブ園へ舟下りに行きました。現地に着いたら雨が降

ってきて、傘を差しながら三脚はあまり使えず、レンズには水滴が付きて、苦労してカメラを回しました。

評：雨が残念だった。船頭のおばさんの話が面白かったが、途中で切られて話が分からなくなった。話の一区切りで切ること。オーバーラップを使い過ぎだ。基本のカット繋ぎを守る。テロップにピンク色は良くない。全体にまとまりが無く、もっとコンパクトにまとめるべし。

渡辺 實さん「西府湧水」4分22秒



府中市内にただ1ヶ所残る西府湧水の紹介ビデオです。長い時間をかけ、ハケの地層を浸透して湧き出る水に興味を覚えます。

評：冒頭に左から右へのパンが画角は変えたが数カット続いたのは一寸うるさかった。湧き水のしたたる様子をローアングルで撮りたかった。水を飲まないように、の看板は不要だ。

黒沢 真さん「中川温泉と大雄山最乗寺」6分18秒(HD)



冬真っ盛りの中、近場にある温泉を訪ねました。御殿場線の谷蛾(やが)

にある信玄の隠し湯と云われる中川温泉です。翌日曹洞宗のお寺大雄山最乗寺をお参りしました。

評：いつもヨーロッパを見てきたので一寸違和感があったかな(笑)。夫婦での旅行とのことだが人物があまり登場しないで寂しく感じた。貸切り風呂に入

ったの？入浴の撮影は無理だったか？ 最初、鉄道で現地に到着、という入り方が良かった。多宝塔の高さを説明するのに最初全体を見せてから拡大してパンダウンすると良かった。

飯山 一伸さん「おとぎ列車」6分00秒



東村山今昔物語シリーズの初期作品です。

8m/m フィルムのデジタル変換を実施し、再上映したものです。昔なつかしいSLの記録で

す。

評：映画を見ているような感じだった。相当凝って撮っていたね。昭和の時代の昔懐かしい感じの画面だった（25年前）。走行中の機関車を前から撮ったのはどうやって？→重連の先頭の機関車の後部から2両目の機関車の頭を撮った。今回の変換の方法で昔の映像を色々工夫して編集する楽しみがある。

菅原 富雄さん「梅の公園」4分40秒 (HD)



青梅市の吉野梅林郷にある「梅の公園」を撮影したもの。ピンク、白など、色とりどりの梅の花の様子を映像詩

的にまとめた。

評：素晴らしく綺麗だ。季節がピッタリだったのか、カメラが良いのか（笑）。カメラテストを兼ねたようだが、いい色が出ていたし、解像度も高い。最初のパンがもっと動くかと期待していたら中途半端だったのは残念だった。全体にまとまっていて、見やすい作品だ。BGMは一寸違う落ち着いた物の方が良かった。

加々美 俊明さん「野川ライトアップ」9分18秒 (HD)



4月10日に野川の桜のライトアップがありました。アークシステム社員の高橋さんの厚

意で河川敷で撮影できました。素晴らしいと思いました。ご覧になって下さい。

評：野川の桜、大変きれいだった。照明の準備をし

ている人が撮れたらもっと良かった。前半の会場のアナウンスが押しつけがましく、嫌な感じだったので、絵は使ってアナウンスを消し、必要な説明はテロップにする。後半のムービングライトをもっとアップにし、前半の準備状況の必要な絵だけをインサートするなどして、3分ぐらいに短縮できる。

古谷 毅さん「南大沢お花見ハイク」6分22秒



山のクラブの仲間と、もう300回近くも一緒に山を登ってきました。しかし高齢化にとまな

い、一人減り二人減りして、会員も少なくなり、山も登れなくなり、里山や平地を歩くようになりました。それでも気心知れた仲間とのお花見ハイクは楽しいものです。

評：ハイキング日和で、楽しそうな雰囲気伝わってきて良かった。ほのぼのとする感じがする。食べるシーンがあるとホッとする。乾杯のシーンで音が切れたのはまずかった。全体として何を伝えたいのか、どこがテーマの主役なのかが、ぼやけた。目についた物を片っ端から撮った感じだ。古谷さんにしては少し雑で、編集で内容を絞った方が良かった。

2. 交流クラブの会報類を回覧

札幌支部報4月号、金沢VCC通信4月号、しずおかSAVCS通信3月号、NHK事務局通信No. 92号を回覧しました。

6月は公開セミナーです

6月23日(土) 午後1時30分~5時

浜谷講師「ファイルベース時代の機材 最新情報」

会員は12時半過ぎに集合し会場の設営を行いますので、宜しくお願いします。

(編集後記) 平成24年度が30名の会員構成でスタートしました。会場にNHKのプレーヤーが備えられ、BDの高画質作品の発表が増えることでしょう。楽しみです。

(渡辺 實 記)